

**2009年3月期
第2四半期決算説明資料**

**2008年11月10日
株式会社IHI**

2009年3月期 第2四半期累計連結決算の概要

	年初見通し		年初見通し差異 (億円)	
	当 第2四半期累計 (9/'08)	前 第2四半期累計 (9/'07)	増 減	
受注高	5,500	6,049	549	▲1,143
売上高	6,300	6,104	▲195	640
営業利益	10	104	94	648
経常利益	▲50	73	123	670
税金等調整前 四半期(当期)純利益		88		682
四半期(当期)純利益	▲40	40	80	412

当第2四半期累計の特別損益(14億円)の内訳:

固定資産売却益	37億円
金融商品取引法違反に係る損失	▲15億円
事業再編損	▲7億円
その他	▲1億円

対前年同期 損益増減要因分析

◆営業損益の増減要因 (648億円)

・売上高の変動	63億円
・為替の変動	▲46億円
・資機材価格の高騰	▲80億円
・基準変更	▲36億円
・工事採算の変動	792億円
・販売費・一般管理費の増加	▲45億円

◆営業外損益の増減要因 (22億円)

・金融収支	3億円
・為替差損益	28億円
・持分法による投資損益	11億円
・その他	▲20億円

◆特別損益の増減要因 (11億円)

・固定資産売却益	12億円
・固定資産廃却損	12億円
・金融商品取引法違反に係る損失	▲15億円
・その他	2億円

対年初見通し 損益増減要因分析

(うち期ずれ要因によるもの)

◆営業損益の増減要因	(94億円)	(80億円)
・売上高の変動		▲3億円(0億円)
・為替の変動		27億円(20億円)
・資機材価格の高騰		0億円(0億円)
・工事採算の変動		41億円(29億円)
・販売費・一般管理費の減少		29億円(31億円)
◆営業外損益の増減要因	(29億円)	
・金融収支		12億円
・持分法による投資損益		2億円
・その他		15億円
◆特別損益の増減要因	(14億円)	
・固定資産売却益		37億円
・金融商品取引法違反に係る損失		▲15億円
・その他		▲8億円

セグメント別 連結決算の概要

IHI

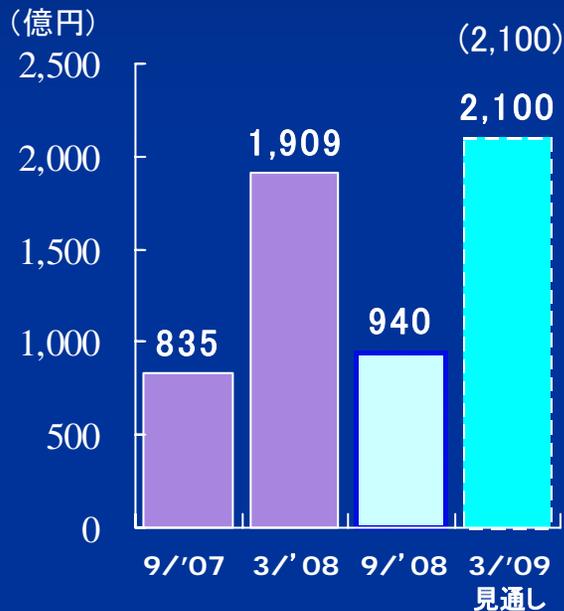
(億円)

	売上高		営業利益	
	当 第2四半期 累計(9/'08)	対 前第2四半期増減	当 第2四半期 累計(9/'08)	対 前第2四半期増減
物流・鉄構事業	706	10	▲42	▲12
機械事業	1,030	133	66	▲1
エネルギー・プラント事業	1,894	521	▲55	689
航空・宇宙事業	1,350	62	57	▲63
船舶・海洋事業	704	▲65	34	35
不動産事業	103	65	31	16
その他事業	763	▲70	16	▲9
消去又は全社	▲449	▲15	▲4	▲6
合計	6,104	640	104	648

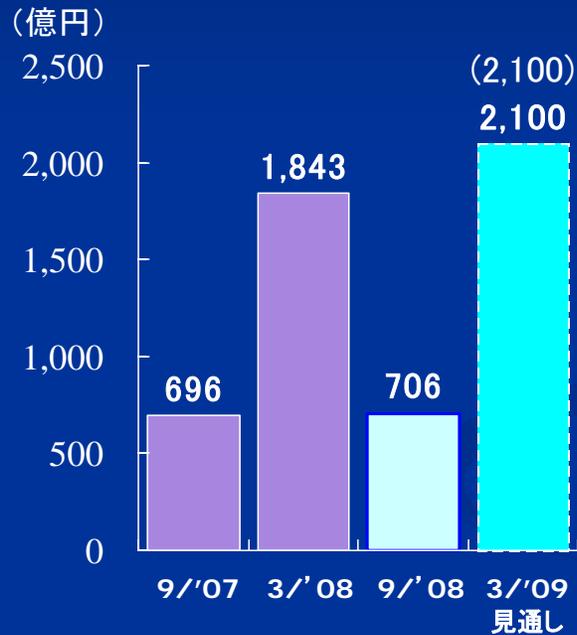
物流・鉄構事業

運搬機械, 物流システム, 駐車装置, 橋梁, 交通システム, コンクリート製品, 掘進機, その他

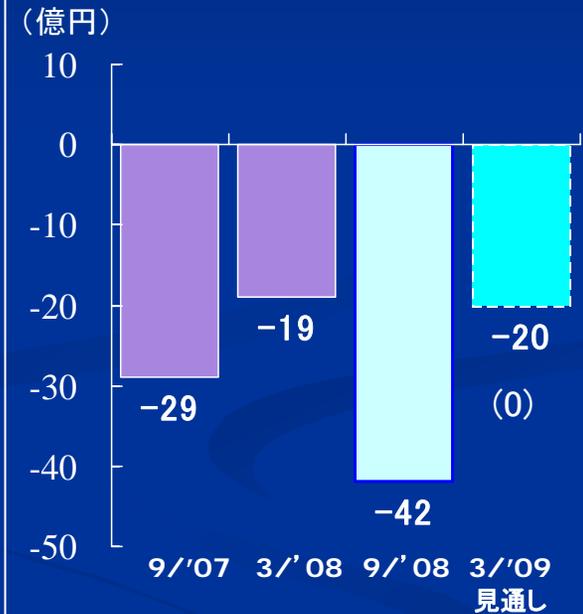
受注高



売上高



営業利益



<対前中間期 増減内訳>

増加: 物流システム, 鋼製橋梁, シールド, 油機
 減少: 運搬機, コンクリート製品, 交通システム

<対前中間期 増減内訳>

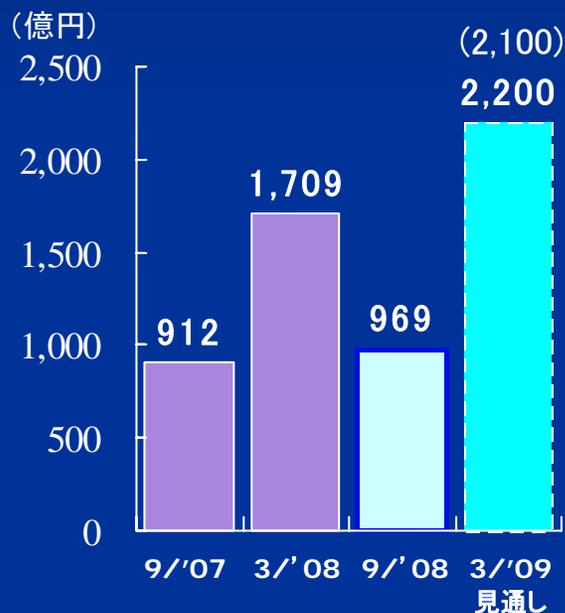
増加: 鋼製橋梁, 油機, 交通システム
 減少: 物流システム, 運搬機

()は期初見通し

機械事業

圧延機, 工業炉, 製紙機械, 回転機械(汎用機械を含む), 車両過給機, その他

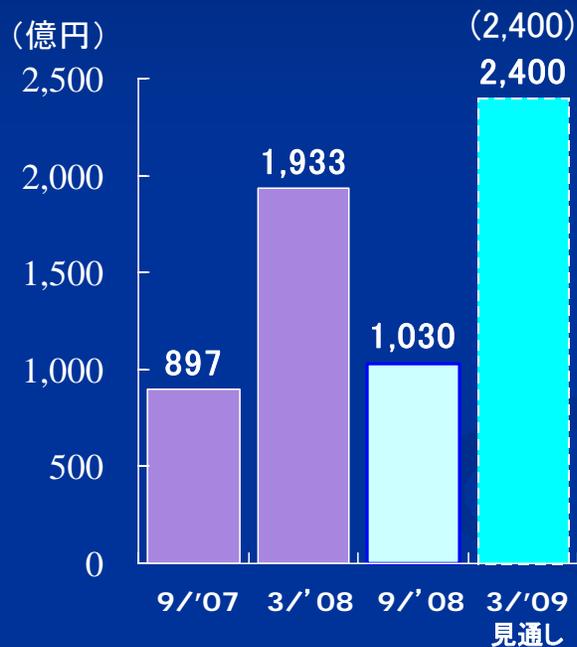
受注高



<対前中間期 増減内訳>

増加: 工業炉, 回転機械
車両過給機
減少: 製紙機械, 圧延機

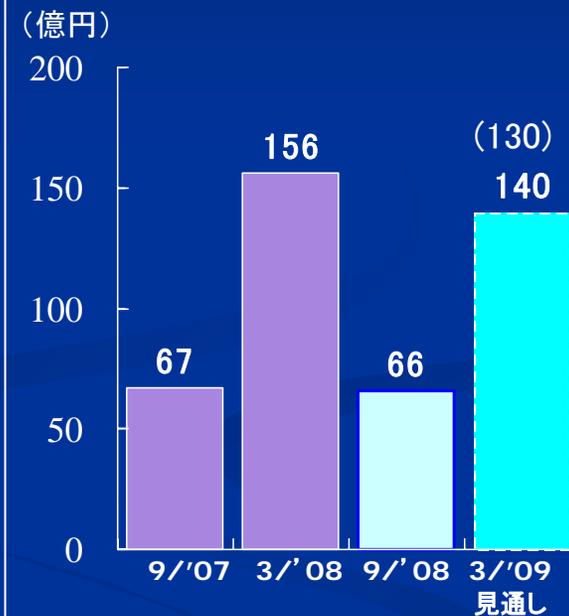
売上高



<対前中間期 増減内訳>

増加: 工業炉, 回転機械, 車両過給機,
圧延機
減少: 製紙機械

営業利益



()は期初見通し

エネルギー・プラント事業

ボイラ, 原子力機器, 原動機, 化学機械, 貯蔵設備, その他

受注高



<対前中間期 増減内訳>

増加: 原子力, 貯蔵
減少: 化学機械, 原動機

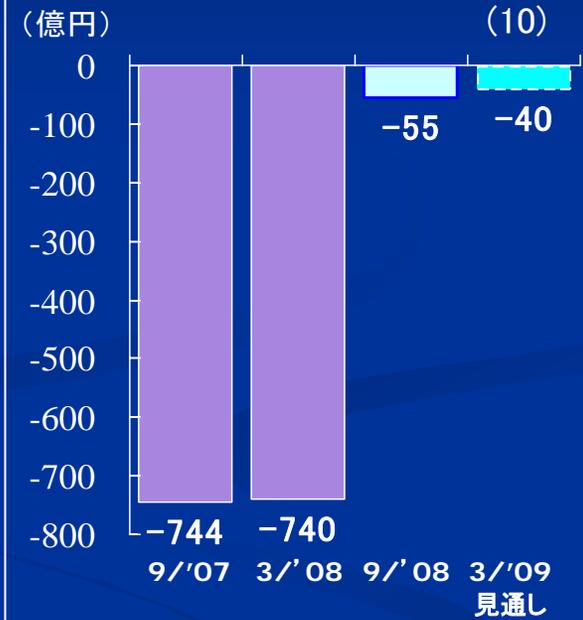
売上高



<対前中間期 増減内訳>

増加: ボイラ, 化学機械, 貯蔵設備
原動機, 原子力

営業利益

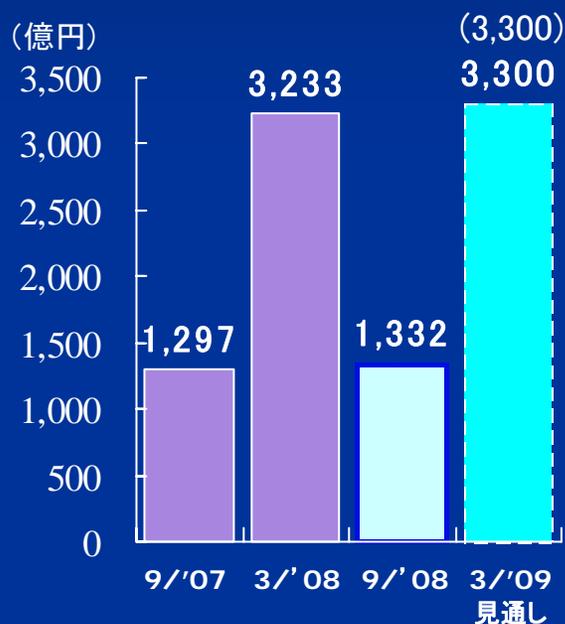


()は期初見通し

航空・宇宙事業

航空エンジン, 宇宙開発関連機器, その他

受注高



<対前中間期 増減内訳>

増加: 民間向けエンジン

減少: 防衛省向けエンジン

売上高

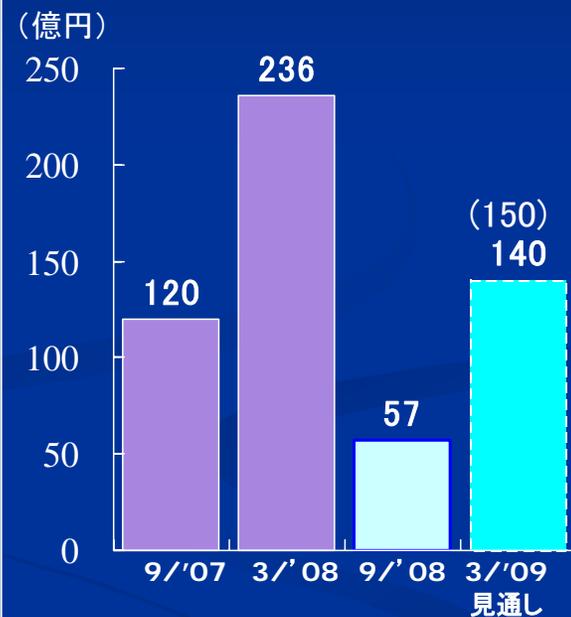


<対前中間期 増減内訳>

増加: 防衛省向けエンジン
民間向けエンジン

減少: 宇宙開発関連機器

営業利益

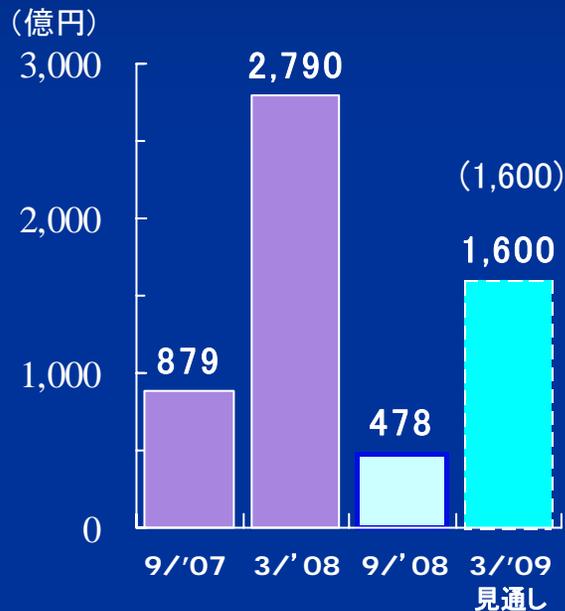


()は期初見通し

船舶・海洋事業

新造船, 修理船, 海洋構造物, その他

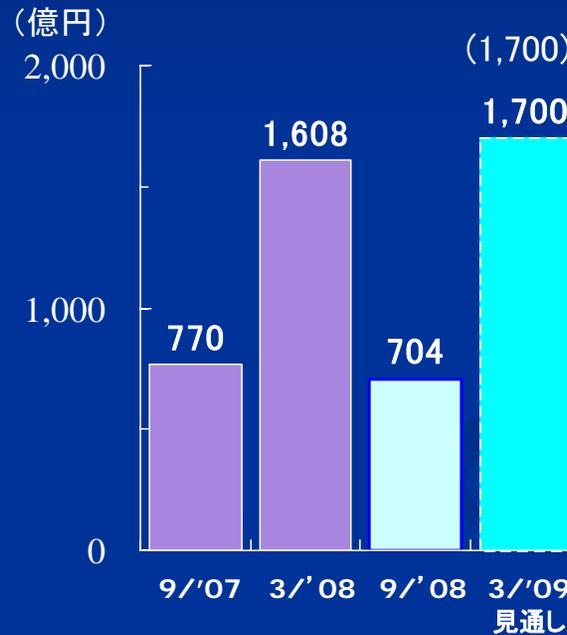
受注高



<対前中間期 増減内訳>

減少: 新造船
 新造船受注 3隻(前年同期は10隻)
 バルクキャリア 3隻

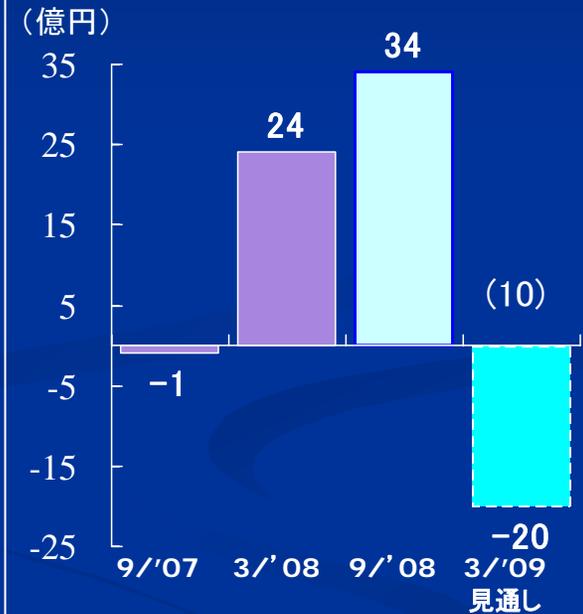
売上高



<対前中間期 増減内訳>

減少: 新造船, 修理船
 新造船売上 8隻(前年同期は6隻)
 コンテナ船 1隻, バルクキャリア 5隻
 VLCC 1隻 その他 1隻

営業利益

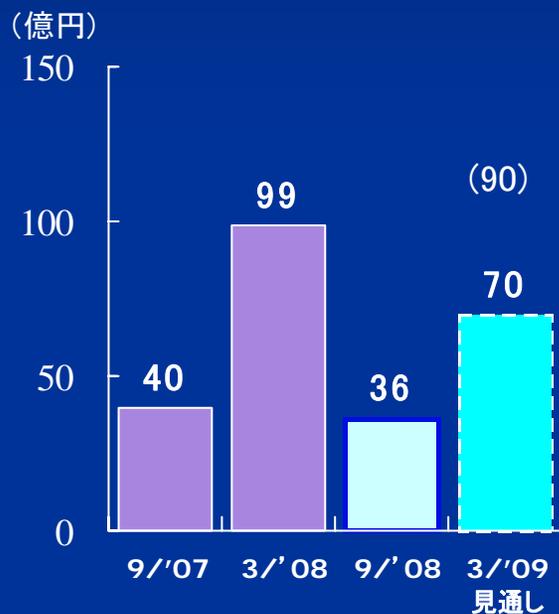


()は期初見通し

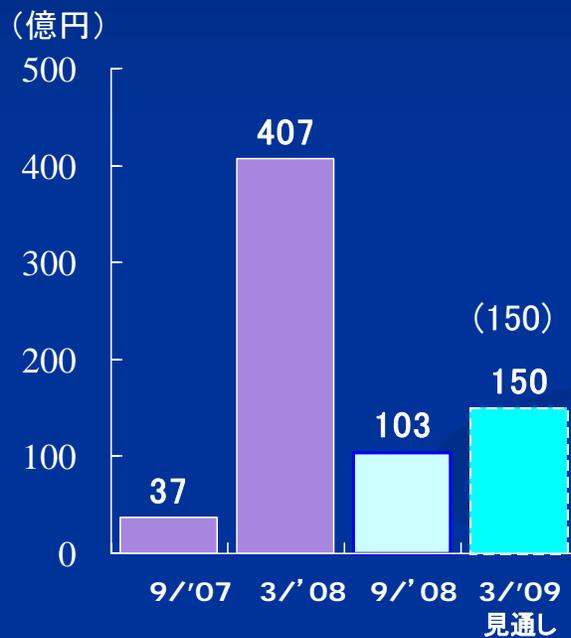
不動産事業

不動産分譲, 賃貸, その他

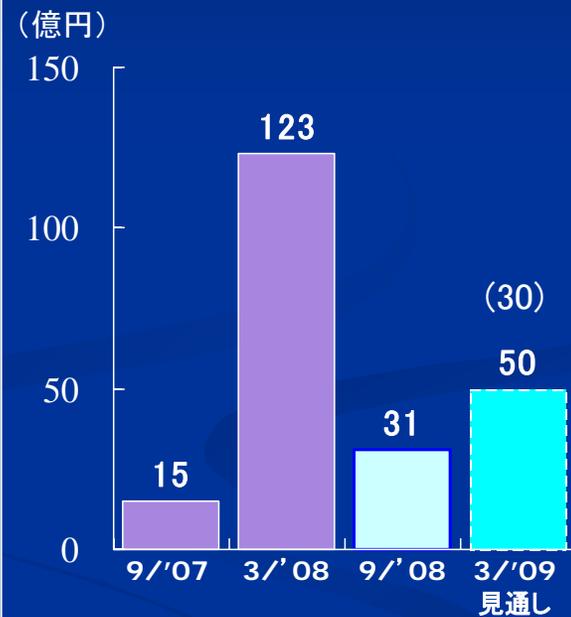
受注高



売上高



営業利益



<対前中間期 増減内訳>

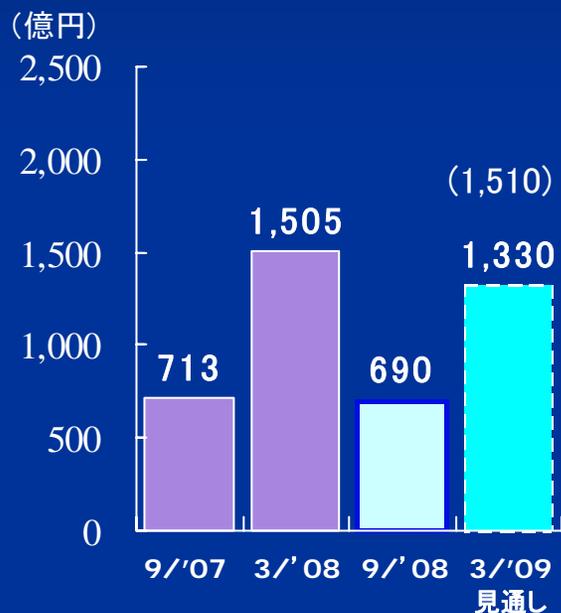
増加: マンション分譲

()は期初見通し

その他事業

船用ディーゼル, 建設機械, 農業機械, サービス, その他

受注高



<対前中間期 増減内訳>

増加:
減少: ディーゼル, 農業機械

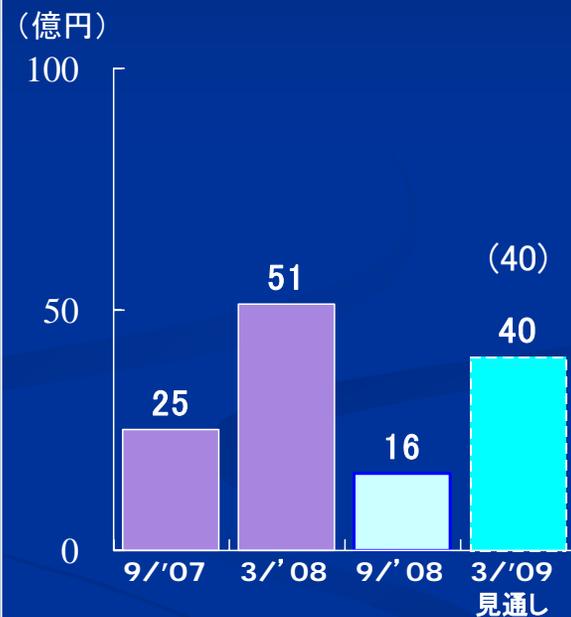
売上高



<対前中間期 増減内訳>

増加: ディーゼル
減少: 農業機械

営業利益



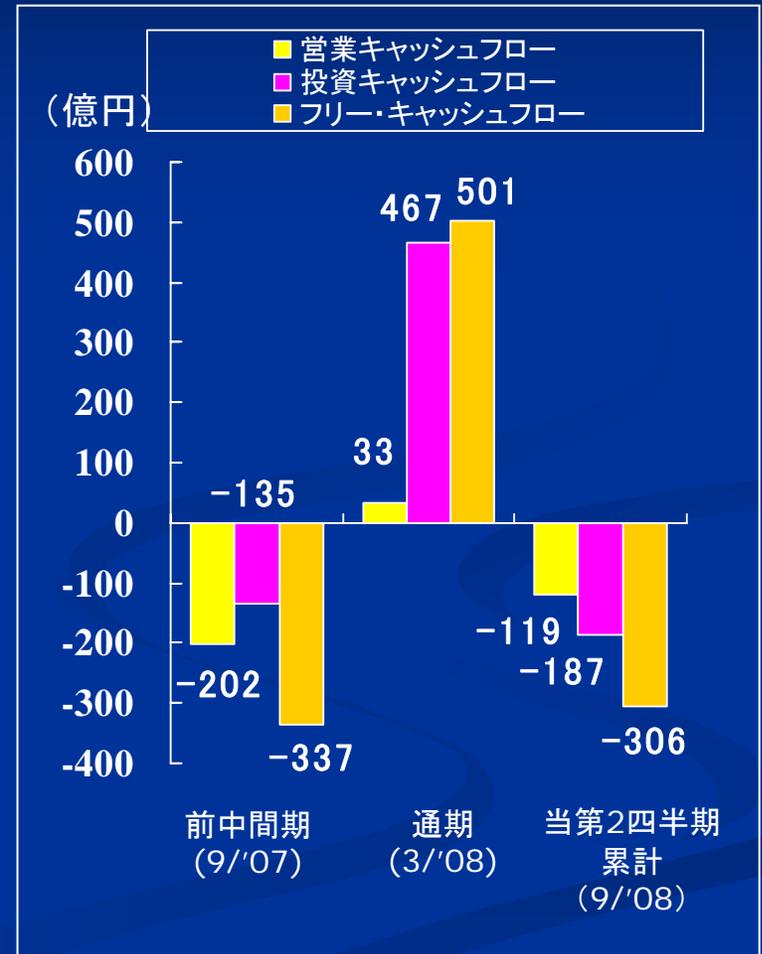
()は期初見通し

有利子負債・キャッシュフロー

連結有利子負債



連結キャッシュフロー



研究開発費・設備投資額・減価償却費

<2008年9月 第2四半期累計実績>

	当 第 2 四 半 期 累 計 (9/'08)		前 第 2 四 半 期 累 計 (9/'07)	
	連 結	単 独	連 結	単 独
研究開発費	104	66	95	60
設備投資額	211	106	180	90
減価償却費	175	90	139	69

<2009年3月 通期見通し>

	見通し (3/'09)		前年度実績 (3/'08)	
	連 結	単 独	連 結	単 独
研究開発費	270	170	241	160
設備投資額	500	250	391	178
減価償却費	350	180	318	164

2009年3月期 通期連結業績見通し

IHI

前提為替レート

米ドル	年初	105円	今回	100円
ユーロ	年初	160円	今回	140円
豪ドル	年初	95円	今回	75円

(億円)

	年初の見通し (3/'09) A	今回の見通し (3/'09) B	前期実績 (3/'08)	増減 B-A
受注高	13,500	13,500	15,565	0
売上高	14,500	14,400	13,505	▲100
営業利益	370	290	▲168	▲80
経常利益	230	180	▲308	▲50
税引前当期純利益	230	160	467	▲70
当期純利益	110	80	251	▲30

今回の見通しの特別損益の内訳:

固定資産売却益	37億円
金融商品取引法違反に係る損失	▲15億円
事業再編損	▲7億円
その他	▲35億円

セグメント別 連結業績の見通し

IHI

(億円)

	売上高		営業利益	
	今回の見通し (3/'09)	対 年初見通し 増減	今回の見通し (3/'09)	対 年初見通し 増減
物流・鉄構事業	2,100	—	▲20	▲20
機械事業	2,400	—	140	10
エネルギー・プラント事業	4,400	▲100	▲40	▲50
航空・宇宙事業	3,200	—	140	▲10
船舶・海洋事業	1,700	—	▲20	▲30
不動産事業	150	—	50	20
その他事業	1,550	—	40	—
消去又は全社	▲1,100	—	0	—
合計	14,400	▲100	290	▲80

2009年3月期 通期単独業績見通し

IHI

前提為替レート 米ドル 年初 105円 今回 100円
 ユーロ 年初 160円 今回 140円
 豪ドル 年初 95円 今回 75円

(億円)

	年初の見通し (3/'09) A	今回の見通し (3/'09) B	前期実績 (3/'08)	増 減 B-A
受 注 高	6,600	6,800	7,332	200
売 上 高	7,800	7,600	7,347	▲200
営 業 利 益	160	70	▲465	▲90
経 常 利 益	100	40	▲513	▲60
税引前当期純利益	100	20	228	▲80
当 期 純 利 益	60	20	132	▲40

今回の見通しの特別損益の内訳:

固定資産等売却益	36億円
金融商品取引法違反に係る損失	▲15億円
事業再編損	▲7億円
その他	▲34億円

Explore the Engineering Edge

IHI

ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。